

記念行事報告

★創立70周年記念式典

日時：2026年5月1日（金） 13:15～ 場所：湘洋中学校 体育館

次第：① 開会の辞

② 校歌合唱

③ 実行委員長 挨拶

④ 学校長 式辞

⑤ 祝辞 1. 藤沢市教育委員会前教育長

岩本 将宏 様

2. 本校同窓会 会長

中西 誠 様

3. 辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会 会長

関口 望 様

⑥ 来賓紹介

⑦ 生徒 誓いの言葉 生徒会長

⑧ 湘洋中学校 70 年の歩み（ビデオ上映）

⑨ 記念演奏（器楽部）

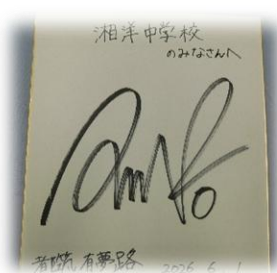
⑩ 卒業生からのメッセージ

⑪ 閉会の辞



★ 卒業生による記念講演（中学卒業後の体験談や苦労話、中学生に向けた激励メッセージなど）

6月1日 ～卒業生による講演会～ 都筑 有夢路 さん



6月1日（月）に、本校2016年度卒業生 都筑 有夢路さんをお迎えして、創立70周年記念行事～卒業生による講演会（1回目）～が開催されました。

都筑さんは世界を舞台に活躍され、1年のうち10ヶ月間も海外ツアーに参加しています。そんな忙しい中ですが、今回、皆さんの為に時間を作ってくれました。

お話の中で、心に残った言葉は何だったのでしょうか？ 皆さんも今までの人生の中で、どちらの道を選ぶかと、迷うことがたくさんあったと思います。「やるしかない！」と厳しい道を選ぶ時もあったし、「私には無理」と安易な道を選ぶこ

ともあったことでしょう。世界で勝負し、結果を出してきた都筑さんは、常に難しい道を選択してきました。優しい語り口でしたが、どの言葉にも重みがありました。周りの大人の支えを実感しながら、中学生の時に抱いた夢を今でも追いつけている都筑さんは素敵だなと感じ、幸せな気持ちになりました。ありがとうございました。

生徒感想

*感想文からたくさんの学びが発見できました。今回は各学年2枚ずつ紹介します。

今回の話は、サーフィンだけではなく、スポーツをやっている人全員に関わっている事だと思いました。有夢路さんの1番すごいと思った所は、試合で負けてしまった時に、そこで諦めず「自分は何がいけなかったのか」「次はどうすればいいのか」を考えていた所です。自分もスポーツをやっているから思うのが、負けてから立ち直るのが1番大変です。でも、有夢路さんをお手本に、自分も負けてもくじけなくて、みんなからあこがれる人になりたいです。あと、プロも才能だけでなく、努力している事がすごいと思いました。今日話を聞いて、自分も努力していけば出来ると自信ができました。「勝つにはとにかくやるしかない！」を忘れず、自分もスポーツを頑張ります！（1年女子）

有夢路さんの話を聞いて、やっぱりこの世にはすべてが完璧な人間は存在しないことを知りました。有夢路さんのように銅メダルをとるようなすごい人でも、負けが続き、切り替えて、心や感情に気合いを入れすぎて思ったようなパフォーマンスが出せなくなってしまうから、今日もやった5分間の自分の深呼吸だけに集中する時も、自分の熱のこもっている心を抑えたり、プレッシャーを少しでもなくすためのことなんだなと思いました。自分もこれからは、100%は絶対に勝てるとか、すべてが完璧にできるということは違くて、自分の全力(パフォーマンス)を出せることが100%だということを知りました。ありがとうございました。(1年男子)

有夢路さんのお話をお聞きした際、私自身もささる言葉が多いなと思いました。私は何に対しても自信が無く、何か挑戦しようとする前に、「自分なんか」という気持ちになってしまいます。ですが今日、お話して下さったおかげで、少しでも自分に自信が付けられるよう頑張りたいと思う気持ちになりました。あと、本番に弱いため、練習で出来ていたことが突然出来なくなってしまうことがよくあります。その中で今日言って下さった「やるしかない」という言葉を自分の胸におき、少しでも多く、本番で成功できるようになりたいです。

有夢路さんの話が聞けて本当に良かったです！本日はありがとうございました。(2年女子)

自分は今日、有夢路さんの話を聞いて「やるべきことはしっかりやる」という言葉が、とても印象に残りました。自分はクラブで野球をしていて、コーチたちに何回も野球でこの言葉を言われています。そして今日、有夢路さんからこの言葉を聞いて、どのスポーツでも言われていること、大切にしていることは一緒なんだなと思いました。今日学んだことを活かし、将来に向けて、有夢路さんのように世界で活躍できる選手になれるよう頑張ります。(2年男子)

今日は色々な話をしてくれてありがとうございました。サーフィンを始めたきっかけや東京五輪のお話だけでなく、メンタル面とプレーの関係など、どれも聞いていてとても良い学びになりました。私は普段、部活の試合で思うようにプレーが出来ないことも多いですが、都筑さんのお話にもあったように、自分が今何をすべきなのかにフォーカスして、気持ちを落ち着かせてから試合に入ろうと思います。都筑さんの話し方から感じる明るいオーラからは、都筑さんのたくさんの努力が伝わって、とても魅了されました。短い時間でしたがありがとうございました。(3年女子)

有夢路さんの話を聞いていて思ったのは、オリンピックに出場している選手でも、試合の時に100%の力を出そうとすると、気持ちに技術が追いつかなくて空回りしてしまうことがあるんだと分かった。自分も公式戦の時にメンタルコントロールが出来なくて空回りしてしまうから、よく自分の特徴を理解することが大切で、夏まで期間は少ないからこそ、一緒にプレーしてくれている人に感謝して、残りの部活を最大限に努力を続けていこうと思った。

(3年男子)

6月22日 ～卒業生による講演会②～ 見木 友哉 さん



6月22日(月)に、本校2012年度卒業生 見木 友哉さんをお迎えして、創立70周年記念行事～卒業生による講演会(2回目)～を開催しました。見木さんは、アビスパ福岡に所属するプロサッカー選手です。先日、J1百年構想リーグが終わりちょっぴりのOFF期間に、皆さんの為に時間を作ってくれました。

見木さんは、小6の時のセレクション落選で挫折を味わったそうですが、中・高はクラブチームで地道な努力を続け、大学卒業後、念願叶ってプロサッカー選手になりました。講演の中で、数多くの心に響く言葉、小さい球でのリフティング披露、

一つひとつの質問に丁寧に答える姿勢に、見木さんの生き様があり、人間性にとっても魅力を感じました。最後にいただいた「失敗を恐れない、挑戦しないことが失敗だ」「あきらめずに継続することが大切だ」、皆さんもこの2つの言葉を胸に、未来に向かってチャレンジしてほしいです。サイン入りのユニフォーム、等身大のパネルも頂きました。

生徒感想

*今回も感想文からたくさんの学びが発見できました。各学年1枚ずつ紹介します。

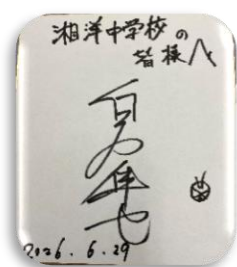
私が1番印象に残っている言葉は、「失敗を恐れない」です。私は何かに挑戦するときに、いつも「失敗したらどうしよう」とか「何か言われたらどうしよう」と思ってしまいます。だけど、今回、見木さんの話を聞いて、「本当の失敗は挑戦しないこと」ということを教えてもらいました。失敗することは、失敗ではないと気づきました。

だから、これからは失敗を恐れずに、様々なことに挑戦していきたいと思いました。(1年)

スポーツをしていく中で、お酒やたくさんの誘惑あると思うけど、周りに流されるか、自分の信念を貫くかの差は、とても大きく変わってくる、という言葉がとても印象に残りました。また、見木さんは、練習終わりやお風呂上がりに、毎日ストレッチをしていて、継続することが大切と言っていたから、改めて参考になりました。そして、今はサッカー選手だけど、たくさんの挫折を経験してきたと言っていて、そこで諦めるのは簡単だけど、諦めなかったからサッカー選手になれたと言っていたから、諦めずに継続することが大切だと学びました。(2年)

今から将来何をしたいか、夢は何かを考えて、その目標を達成するためには何ができるのか、何をしないといけないのかを考えてと思いました。私は、自分はどうせできないと思い込んでしまって、物事から逃げてしまうことがあります。けど見木さんの話を聞いて、見木さんは努力でプロサッカー選手になったと聞いて、自分も逃げずに努力をしないといけない、と改めて思いました。今年は高校受験で、勉強から逃げずに頑張りたいと思います。(3年)

6月29日 ～卒業生による講演会③～ 白石 隼也 さん



6月29日(月)は、本校2005年度卒業生 白石 隼也さんをお迎えして、創立70周年記念行事～卒業生による講演会(3回目)～を開催しました。白石さんは、俳優として、映画やドラマなど第一線で広く活躍しています。今回の講演では、スライド資料を準備し、「好奇心」をテーマに、分かりやすく丁寧に説明していただきました。

好奇心→心のアンテナを広げておくことで生まれる衝動、**興味**→「もっと知りたい」

「自分でもやってみたい」と対象が具体化、**探究**→失敗や葛藤を繰り返しながら、の知識や表現を深めていく、といったステップを踏みながら、自分のやりたいことを見つけ行動して欲しいというメッセージでした。「人生は暇つぶし」肩肘張らないで、人生を楽しんでください、とも話されていました。本校の卒業生で、ドラマの中で活躍している俳優の話は、真っ直ぐに心に届きました。

さらに放課後18時まで、演劇部の台詞稽古に参加し、熱の籠もった指導をしていただきました。

生徒感想

*今回も感想文からたくさんの学びが発見できました。各学年1枚ずつ紹介します

「人生はひまつぶし」という言葉を聞いて、何か心に刺さるものがありました。自分は一時期人生の意味や個人的な目標がどんなに考えても見つからず、ただ普通にのんびり生きている自分に、あまり良い印象を持てなくて未だに引きずっています。白石さんの言葉を聞いて、無理に頑張って意味や目標を考えるより、何となく生きていって、その途中でやりたいことや目標を見つけ出そうと思いました。(1年)

子どもの頃に見た「仮面ライダーウィザード」の変身シーンを見ることができて嬉しかったです。今日の講演を聞いて、好奇心を持つことはとても大事で、その好奇心がこれからのことに繋がるということを感じました。俳優をやりながら監督もやるという両立と、監督で新しい映画のために5億円も集めて、みんなを笑顔にするという夢に向かっている姿が格好良かったです。みんなを笑顔にする仕事はいいなと思いました。(2年)

白石さんの話を聞いて、人生って何なんだろう、何であるんだろうと変に考えるより、自分の好きなことや気になっていることに熱中する方が、より楽しくて充実した人生を送れるかもと思った。好奇心を大切にすることで、新しい世界が広がったりするから、気になったことを色々試してみて、よりよい人生にしたいと思った。まずはやってみることを意識したいと思った。(3年)

- ★ 全校生徒による記念制作（キャップアート） 4月23日に体育館に設置しました
- 〈大きさ〉 縦：1.728m、横：3.456m（畳4畳分の大きさ）
 - 〈使用したキャップ数〉 4,000個（以前、生徒会本部役員が集めたものを使用しました）
 - 〈制作者数〉 1,100名 ＊2026年3月卒業生 275名 + 2026年在校生 825名
 - 〈設置場所〉 体育館後ろギャラリーの壁

